

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード 711

施策 産業振興と創業支援

管理事業 商工振興事業

3 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 中小企業資金融資事業	地域経済振興室	市内中小企業者に対して融資相談を行う。事業資金の融資あつせんを行うための資金を預託する。市指定の融資を受けた事業者に対しての信用保証料及び利子を補給する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市のあつせん融資については制度利用件数が減少傾向にあるため、制度周知を強化する。 開業サポート資金融資の利子補給金は創業直後の経営をサポートするための有効な施策の一つであるが、補助対象者数に比して申請者の割合が少なく、制度周知を強化する必要がある。	継続
(千円) 303,644			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 吹田産業フェア事業	地域経済振興室	市内事業所による商品の展示・販売をはじめ各種イベントや商業祭、農業祭などを通じ、市民に地元産業を紹介する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 例年、50,000人以上の来場者で賑わっており、市民の関心の高い事業である。 一方で世代間の偏りがあるように思われる。次代を担う子どもたちをひきつけるイベントも行って、広く周知できるように実行委員会の中で検討していく。	継続
(千円) 10,700			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 商工業団体事業活動促進補助金交付事業	地域経済振興室	商工業団体が商工業事業活動を促進するために実施する調査研究事業、研修、催物(寄席、祭り)等に対し、その費用の一部を補助する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 催物に対する補助が中心となっているが、調査研究、研修及びホームページ作成など、補助対象となる事業について更なる周知を行い、積極的な制度活用を促すことで、市内商工業の活性化を図る必要がある。	継続
(千円) 2,458			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 商店街等商業共同施設事業補助金交付事業	地域経済振興室	商業共同施設(防犯カメラ、アーケード等)を設置または修繕し、魅力ある商業地づくりを行う団体に対してその費用の一部を補助する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 商業共同施設は老朽化が進んでいるため、積極的な制度活用を促すことで、迅速に補修等を行い、安心安全で快適な商業地づくりを支援していく必要があるが、事業費が増大する可能性がある。	継続
(千円) 690			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金交付事業	地域経済振興室	吹田商工会議所が実施する商工業の振興を目的とした諸事業に対しての補助金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 吹田商工会議所は起業支援、売上向上、経営革新、事業承継等様々な支援を市内中小企業者のニーズに合わせて行っている。組織の性質上、事業者のニーズを市役所より迅速的確に把握できるため、市としては商工会議所との連携を一層深めて、本交付金事業と市の独自事業とで相乗効果を上げられるよう、事業を推進する。	継続
(千円) 3,000			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 商店街等魅力向上促進事業	地域経済振興室	商店街等が経営改善やまちづくりの視点から取組む先導的な事業及び、空き店舗を借り上げ共同施設やチャレンジショップなどについて活用する事業に対し、その費用の一部を補助する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 空き店舗活用事業については、補助金の交付件数がこれまで毎年度1件から2件となっているが、各年度4件以上の交付を目標として、商店街等における空き店舗の減少を目指すとともに、商店街にない新たな業種を呼び込むことで魅力の向上が図られるよう支援を行っていく必要がある。	継続
(千円) 9,059			

上記以外の予算事業 ※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	地域経済振興室		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード 711

施策 産業振興と創業支援

管理事業 商工振興事業

3 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 新産業育成・創業支援事業	地域経済振興室	市内創業者に対する事業所賃借料補助金を交付する。市内創業者の育成や交流を目的とした起業家交流会を実施する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 2,208	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 創業支援型事業所賃借料補助金は応募件数が増加傾向にあり、より多角的な審査をできるようにするため、令和元年度より認定創業計画認定会議の委員を要領で定める最大人数の5名体制として審査を行う。 起業家交流会については平成30年度の延べ参加者数が前年度比25%増となった。初参加者や市外参加者も多く、令和元年度はリピーターを増やし、起業後の継続的な支援策の一環として起業家交流会が機能するよう事業を推進する。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 企業情報収集・支援事業	地域経済振興室	市内中小企業者の実態・ニーズ等の把握及び行政の支援施策周知等を目的とした企業訪問を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 3,577	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市の施策に関する情報は市報やホームページだけでは行き届かず、直接訪問し、説明することで初めて知ってもらえることが多く、また、個別企業の動向やニーズは直接訪問しなければ得られない。既訪問企業を再訪し最新情報を交換するだけでなく、常に新規訪問も行わなければならないが、既に多くの事業所を訪問しているため、新規事業所の把握に苦心しているため、効率的な新規訪問先の開拓が課題である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 中小企業活性化支援事業	地域経済振興室	市内中小企業者の継続的発展を支援するため、展示会等への出展、ホームページの新規作成、エコアクション21の認証取得等に対し、補助金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 3,306	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 展示会等出展事業補助金は、募集開始から審査時期までの制約により、年度当初の展示会を対象にできていないが、平成30年度は8月以降、令和元年度は7月以降の展示会を対象とできるよう、事務の効率化により対象時期を拡大してきた。 ホームページ作成事業補助金は減少傾向が続いており、平成30年度は3件に留まった。令和元年度は申請時期の制限を緩和したところ、既に平成30年度を上回る申請件数となっている。 エコアクション21の認証取得補助金については、市内企業の認証取得自体がここ3年程なく、活用促進のため、企業訪問等での情報提供を強化するなど、周知方法について検討する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 企業誘致推進事業	地域経済振興室	市内において事業所の新設や拡張を行う企業に対して奨励金を交付する。市民の雇用、地元企業への発注、周辺住環境への配慮、共同開発を行う企業へ補助金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 16,730	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 企業訪問等での継続的な周知やヒアリングにより、奨励金交付対象事業者は着実に増加し、市内事業者の定着促進に寄っているが、交付対象のうち市外からの移転企業はまだ少なく、市外への周知及び情報収集が今後の課題であると考えている。 また、環境配慮型事業補助金については平成26年度以来交付がなく、活用促進のため、企業訪問等での情報提供を強化するなど、周知方法について検討する必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 商工振興施策検討事業	地域経済振興室	商工振興施策に関する事項について検討や見直しを行うにあたって、吹田市商工業振興対策協議会を開催し、外部から必要な意見等を聴取する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 358	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 商工業振興対策協議会については、学識経験者、商工業関係者、消費者団体関係者、公募市民を委員として本市の商工業振興に関する事項について外部から幅広く意見を聴取することを目的としており、行政が市民、事業者及び経済団体等と協働して商工振興施策を推進していくうえで、非常に重要な役割を果たしている。 令和2年度に吹田市商工業振興ビジョン2025の中間見直しを行うにあたって、専門部会の設置を予定している。	今後の方向性 拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫ 商業経営等相談事業	地域経済振興室	商業経営上の諸問題の解決等を図るために、中小企業診断士による商業相談を実施する。また、商店街運営の改善などの指導・助言のため商工会議所が派遣するコンサルタントに要した費用を補助する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 2,792	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業内容を広く周知することで、より多くの市内商業者や商業団体等に対する経営相談等を行う必要がある。また、創業希望者などに対しては、事業計画の作成相談等を実施することで、市内における創業の促進と人材育成にも寄与するよう支援を行う必要がある。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード 711

施策 産業振興と創業支援

管理事業 商工振興事業

3 枚のうち 3 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑬ 産業振興基盤づくり事業	地域経済振興室	市内事業者の人材育成や事業活動の活性化を目的として、中小企業セミナーを実施する。また、市内小学生を対象とした体験学習講座を実施する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 中小企業セミナーについては、今後も市内事業者のニーズに沿ったセミナーを開催できるよう、また、費用対効果をより一層高められるよう、アンケートや企業訪問等により要望を把握するとともに、事業内容を市内事業者に広く周知していく必要がある。	継続
(千円)			
227			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑭ 情報発信事業	地域経済振興室	市内の中小企業者・商工業者に対して、国・府・市及び関係機関などの産業振興施策や融資制度、各種商工関連調査結果や催事等の情報を様々な方法で提供する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 効率的な情報発信及び情報共有を図るため、FAXや商工ニュースの発行等による情報発信のほか、新たな情報発信方法の検討も含め、積極的に情報提供を進める必要がある。	継続
(千円)			
267			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑮ 駅周辺活性化事業	地域経済振興室	商業者と地域住民等との協働による活力あふれるにぎわいのあるまちづくりの実現に向け、地域特性に応じた商業地づくりを行うための講演会の実施等による啓発活動を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 講演会等の実施により、地域課題の共有がどのように進んでいるか検討し、地域の特性に応じた商業地づくりを支援していく必要がある。	継続
(千円)			
394			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑯ 市役所本庁舎内チャレンジ育成事業	地域経済振興室	市役所本庁舎地下喫茶室跡をチャレンジショップとして活用し、市内で本格的に出店する前段階として起業家育成を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業継続にあたり設備等の修繕や更新の必要がある。また、事業期間や支援方法、本事業終了後の開業に向けての支援など、事業のスキームを見直す必要がある。	継続
(千円)			
136			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑰ 商業振興施設整備費積立事業	地域経済振興室	市内商業の活性化を図るため商業振興施設整備基金を設置し、各種施設の整備を促進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 一定の基金総額が積み立てられているため、今後、有効活用できる方策を検討する必要がある。また、交付については、商業基盤施設整備事業補助金交付要綱に基づいて行いが、商店街等の団体が国の補助事業に取り組み際に併せて活用するものであるため、国の制度変更等に伴い、適宜見直しを検討する必要がある。	継続
(千円)			
10			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 30 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		
(千円)			

上記以外の予算事業

※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課